

ゼロ

0から創る奈良

2010.2.19.FRI

vol.15

市民が主役の奈良市政をめざします。

topic

事業仕分けのその後

2010年2月19日 仲川げん後援会事務所

仲
川
げ
ん

書:紫舟



昨年11月に行った奈良市版事業仕分けの結果を受けて、市の今後の方針を先日発表しました。最終的には7事業（ならマーチャントシードセンター運営管理経費・生涯学習財団・公民館運営管理事業（補助金分）・男女共同参画センター管理運営事業・駐車場公社補助事業・なら奈良館運営管理事業・地域ケーブルテレビ施設整備事業・青年の家交楽館運営管理事業）を廃止としました。このうち4事業が施設管理事業となります。仕分け人からも「事業目的は否定しないが、施設管理のコストが高すぎる」と指摘された通り、奈良市には公共施設がたくさんあります。これまで全国的に珍しい施設1財団方式が採られてきたこともあります。施設ごとに役員や事務局職員が配置され財政圧迫につながっている現状があります。近年は段階的に職員数の削減にも手をつけ始めていますが、今後さらなる経営効率の改善が必須と考えています。

一方で、不要と判定されながら廃止しなかった事業もいくつかあります。例えば音楽療法事業では市民や利用者から継続を求める声が多く、また現場視察を通して一定の必要性を感じた上で、療法として真に支援を必要とする領域に事業を絞り込むことで大幅に経費を削減して継続実施する方策を選択しました。また、老人福祉センター（老春の家）についても休館日を1日増やすことにより職員を各館4名ずつ計12名減らすことにより、現在3館で1億8000万円の委託費のうち1億1600万円を占める人件費の削減を計り、継続実施することに致しました。（裏面に続く）

市長ブログ、更新中！

8月20日より、市長
ブログを始めました。

これから市政の動き、
マニフェストの進捗
状況、その他諸々、更新していきます！
どうぞご覧ください。

<http://www.nakagawagen.net/blog/>



プロフィール

1976年（昭和51年）奈良県生まれ。
北大和（現奈良北）高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。
帝国石油（現国際石油開発帝石）株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通した地域活性事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。
2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。
共著「赤ずきんと新しい狼のいる世界～子どもの安全・保護と自立のはざまで～」
(2008年・洋泉社)

(おもて面からの続き)

また子育て支援機能の追加により、子どもとお年寄りのふれあいの場として再出発を図りたいと考えています。その他の事業においても、職員数や外注費の見直しを徹底したことにより、63事業・項目の総額約41億円のうち、約5億6000万円を削減することが可能となりました。

今回の仕分けで得た成果は、(1)廃止するのも継続するのも賛否両論、どのようにバランスを取るかが問われているという点、(2)事業の必要性を客観的な視点で対外的に説明できる能力を職員が身に付けたこと、だと思います。年に一度のイベントで事業仕分けを行うのではなく、日常業務の中でも常に優先順位やコスト感覚、市民への説明責任を意識することが肝要だと考えています。

2月～の活動報告

- 5日（金）杉並区教育コーディネーターレク・ボランティア連絡協議会・市長会
- 6日（土）民主党奈良県連総会・友好都市シンポジウム・多賀城市との調印式
- 7日（日）多賀城・大宰府・宇佐各市長見送り
- 8日（月）庁議・行革推進本部会議・なら国際映画祭実行委員会来訪
- 9日（火）部落解放同盟奈良市支部・連合奈良北和地域協議会意見交換会
- 10日（水）3月議会議案打合せ・市立奈良病院取材・後援会打合せ
- 11日（木・祝）市民マラソン大会・米谷町初集会・奈良瑠璃絵オープニング
- 12日（金）人事案件打合せ・第11回気軽トーク・包括外部監査報告書レク
- 13日（土）西の京高校地域フォーラム講演・伏見地区自治連合会新年会
- 14日（日）月ヶ瀬梅渓早春マラソン大会
- 15日（月）庁議・市民政策アドバイザー意見交換会・西大寺南地区渋滞問題視察
- 16日（火）全国市長会シンポ

市長と 気軽に トーク

- 日時 2月28日（日）午後2時～3時
- 場所 ならファミリー1階らくだ広場
- 申込 不要です。希望者は直接会場へお越しください。
- その他・・参加者には、特定の要望や陳情、事業所からの営業に関するなどはご遠慮いただき、市政に関する建設的なご意見をお願いします。

「市長への手紙」

あなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さん市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。

「市長への手紙」に関してのお問い合わせは、市広報公聴課まで。

後援会からのお願い

1. 毎週金曜日（午前7時～8時）は朝立ち（駅頭演説）を続けています。市民のみなさんと直接会える貴重な機会だと思い、市政報告やニュースレターの手渡しをしています。配布＆運転ボランティアを募集中です。ご協力お願いします。1回でもかまいません。（3月中は議会開催のため休止。次回4月2日）

2. 3月初旬から約1ヶ月間、奈良市議会が始まります。「0から創る奈良」の改革を盛り込んだ今年度予算案が議会で審議されます。ぜひ傍聴にお出かけくださいますようお願いします。議会の日程は、開会約1週間前に告示されますので、奈良市ホームページ <http://www.city.nara.nara.jp/> や電話(0742-34-4791)などでご確認ください。



仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>
Email: info@nakagawagen.net

ご意見を

奈良をこんな街にしたい、
こんなことで困っているなどの
ご意見がありましたら、どんな小さなことでも
お聞かせください。暮らしやすい街と一緒に創
っていきましょう！

